



生沼 清光

#理科(生物)/2年担任
#成瀬高校勤務2年目
#都立高校6校目
#生物部顧問
#好きな言葉「努力」

今年度は目指せ実験4回～5回！コロナ禍でなかなか実験ができずにいますが、最低でも1年間で3回は実施し、その楽しさを感じて欲しいです。やはり生徒は実験などの体験が好き。成瀬高校では長い間「臨海実習」を実施しており、私も他校で野外実習を行うときに話を伺いに来たことがありました。授業では教科書以外の内容までなかなか触れることが難しいので、早くコロナ禍が収まり、放課後や長期休業を活用して実験講座、臨海実習などを実施したいです。

高校での生物は、DNA、人体のしくみ(恒常性)、生態系などについて学びます。「生態系」は、目に見える生き物を扱うため、実感が湧きやすく生徒の関心が高い分野です。また「免疫」も難しい分野ですが、このコロナ禍で関心が高くなってきました。来年度より生徒が一人一台端末を持つことで、授業の形態もまた新しくなっていくことでしょう。

現在学校で飼っている蚕は、休日には自宅に連れ帰り世話をしています。最高7000頭飼っていたこともありましたが、その頃は毎日、蚕の餌となる桑の木ばかりを探していました。今後の実験にも活用でき

ばと愛着を持って育てています。



化学って難しいですね。僕らが過ごす世界より小さな世界を扱う化学は、目に見える全てが小さな原子と呼ばれる粒が繋がってできた物質です。この原子の世界をイメージする事ができれば、この小さな世界がテーマパークのように感じてきます。授業ではこのイメージを大切に、適切に表現しながら説明をしています。難しいと思われがちな化学を少しでも親しみをもって学んで欲しいと考えております。

授業で1番心がけている事は「体験できる授業」を作る事です。1時間の枠組みで授業内の抑揚を付け、生徒が飽きずに学んでいるうちに、気が付いたら終わりのチャイムが鳴っている…。そんな授業を目指しています。



授業の前半は一斉授業、後半はグループで問題演習を行い、説明問題では答えを共有します。自分とは違った視点からの答えを見ることで、より深い学びに繋がるように工夫しています。この過程で知識を活用し、表現する力を磨いてもらいたいと思います。

今後も時間をかけて工夫を重ねていき、教育書のように留まらず様々な分野からネタを仕入れ、より化学の授業を楽しみにしてくれるように努力を重ねていきます。そして化学を通じて日常に疑問を持ち、学んで行動していく態度を身に付けて欲しいです。

今年度赴任して、天文部部員とも出会ったばかりです。当面は文化祭を目標に活動しています。

成瀬高校では“化学”だけに、新しい変化をもたらすことができる様に、頑張っていきたいと思います。

東(ひがし)

#理科(化学)/広報部
#成瀬高校勤務1年目
#都立高校2校目
#天文部顧問
#好きな言葉「好奇心は止められない！」

